## 水分量の自動計算で、A品率を25%向上

ΑI

可視化

データ共有

申請事業者:中城農園(宮崎市) 従業員数:5名

業 種:農業 設 立:1999年



### 適切な水と肥料の量をAIが自動で計算し、根拠にもとづく栽培を実現!

#### 取組の概要

導入部門:きゅうりハウス

導入業務:水と肥料の供給業務

導入目的: 手作業で行っていた毎日の業務の負担を軽減するため

導入技術: AI潅水施肥システム「ゼロアグリ」

導入手法:土壌センサーで取得した「土壌中の情報」と位置情報で取得した

「予報日射量」から計算された水量を自動で供給。

供給量はクラウドに自動保存し、スマホで遠隔操作を行う。

導入費用:¥6,310千円(税抜)



## 取組の背景

- ●抱えていた問題点
- ①天候に応じて供給量を調整する必要があり、負担が大きく、他の作業に十分に手が回らないために品質や収量が安定しない。
- ②士の中の状況を把握できておらず、担当者の経験と勘で供給量を決めている。
- ●解決に向けた課題設定等
- ①AIが適切な供給量を決めることで、調整する時間を削減。
- ②土壌センサーで水分量や地温等を計測できるため、土の中が可視化され、根拠にもとづく栽培が可能に。

- ・水と肥料の供給にかかる時間を、8 3 %削減 水と肥料を供給する時間 30分/日 → 5分/日
- ・肥料の量を、30%削減 液肥の量 100kg/月 → 70kg/月
- ・きゅうりのA品率を、25%向上異常のアラート通知により、作物のしおれや水のやりすぎを防ぎ、A品率 50% → A品率 75%

申請事業者:株式会社まるさわ(延岡市)

業 種:小売業 設 立:1992年



## 自動発注システムで、発注時間を削減し、従業員満足度・顧客満足度を向上!

#### 取組の概要

導入部門:グロサリー・日配部門

導入業務:発注業務

導入目的:発注業務の省力化・効率化

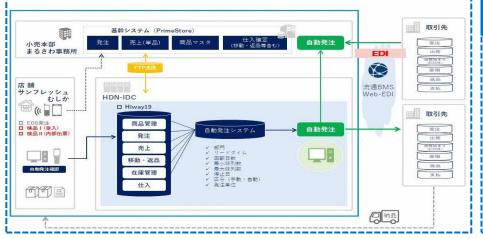
導入技術:自動発注システム「Hiway19」、POSレジ「PrimeStore」

導入手法:POSデータの自動分析システムを導入し、過去の売上データと自

動発注システムを連携させ、在庫状況からAIが自動で発注数を

提示。

導入費用:¥5,490千円(税抜)



#### 取組の背景

●抱えていた問題点

従業員数:49名

- ①発注業務は、気候やお客様の動向、テレビの情報を考慮して行う必要があるため、複雑な業務となっている。
- ②発注作業に時間を要していることが原因で、商品の見直しや商談に割く時間が少なく、経営の弱体化につながるおそれがある。
- ●解決に向けた課題設定等
- ①②データ分析の知識がなくても使える、POSデータの自動分析システムを導入する。さらに、AIが過去の売上データやトレンドを分析することで、発注業務を単純化。

#### 取組の成果

発注にかかる時間を、22.6%削減

商品の在庫を確認し、発注数を検討する時間

7.5時間/日 → 5.8時間/日

- ※空いた時間を、以下の業務にあて、従業員と顧客満足度の向上につなげた。
  - ・売り場の見直し、新商品の開発業務
  - ・バイヤーがお客様に商品紹介や情報交換を行う業務
  - ・バイヤーへの経営理念の教育

## 書類の電子化で、オンライン申請を実現

基幹系 システム ペーパーレス

申請事業者:うえむら矯正歯科(宮崎市) 従業員数:6名

業 種:歯科医業 設 立:2024年



## カルテとレセプトを同時に作成し、4時間かかっていた書類作成時間を10分に!

#### 取組の概要

導入部門:診療室

導入業務:検査、カルテ作成、診療報酬の申請

導入目的:検査による患者様の負担軽減と効率化、カルテのペーパーレス化

導入技術:検査機器「zebrisデジタルWinJMAlyer+システム」

カルテレセプトシステム「どこでもカルテー

導入手法:検査内容と診察内容をカルテレセプトシステムに入力し、カルテと

レセプトを同時に作成。さらに、作成したレセプトはオンラインにて

申請。

顎運動・筋電図検査

導入費用:¥3,260千円(税抜)



# 取組の背景

- ●抱えていた問題点
- ①計測機器が古くかつ計測手順が煩雑なため、検査に時間がかかり患者様への負担が多く、また正確に計測できていないことがあった。
- ②診療報酬の申請を紙媒体で行っていたため、作業に多くの時間が必要で、しばしば算定ミスが起こっていた。
- ●解決に向けた課題設定等
- ①Bluetooth対応の機器を導入することで、コードレスで正確な測定を行う。 さらに、既存システムと連携し、スムーズに計測結果のレポートを作成することを 可能に。
- ②電子システムを導入し、カルテとレセプトを同時に作成することで効率化。 さらに、診療報酬のオンライン申請が可能となり、投函作業も削減。

- ・検査にかかる時間を、6 2%削減 1回あたりの検査時間 40分/回 → 15分/回
- ・カルテ作成にかかる時間を、4 2%削減患者1人あたりのカルテ作成時間 7分 → 4分
- ・診療報酬の申請にかかる時間を、9 5%削減 書類を作成、印刷、投函する時間 4時間/月 → 10分/月

# 人事評価の見える化で、社員のモチベーションを向上

**基幹系** システム ペーパー レス

申請事業者:丸栄宮崎株式会社(宮崎市)

業 種:製造業 設 立:1993年



#### 人事評価やスキルの見える化を実現し、社員のモチベーションを向上!

#### 取組の概要

導入部門:全社

導入業務:人事管理業務

導入目的:人事管理業務の効率化と評価の透明性向上

導入技術:人事統合基盤システム「Mam」の拡充

導入手法:2年前に開発したシステムに以下の機能を追加。

「人事基本情報」「スキル管理」「人材教育計画/受講管理」

「目標/評価管理 |「マイアカウント|「人事考課 |

「人事異動案管理 |

導入費用:¥5,135千円(税抜)



#### 取組の背景

●抱えていた問題点

従業員数:330名

- ①人事統合基盤システムに登録されている社員情報を更新する際に、紙ベースで申請する必要があり、処理が煩雑で属人化された業務となっていた。
- ②従業員が自身のスキルや評価をシステム上で閲覧することができず、的確な目標設定につなげられていなかった。
- ●解決に向けた課題設定
- ①申請ワークフローシステムを構築することで、更新申請の電子化を実現し、 業務負荷を軽減。
- ②ダッシュボード機能を追加し、マイページ上で自身の評価の確認が可能に。 さらに、評価基準を明示し、モチベーション向上や生産性の向上に繋げる。

- ・社員情報の更新申請、承認業務にかかる時間を、8 7%削減申請~承認、更新: 8時間 → 1時間
- ・目標管理作成、確認業務にかかる時間を、75%削減 目標申請~承認: 8時間 → 2時間
- ・教育計画の作成、更新、管理にかかる時間を、50%削減 教育計画申請~承認、更新: 2時間 → 1時間
- ・教育研修の受講実績更新にかかる時間を、8 7%削減
  受講申請~承認、更新: 8時間 → 1時間

## 勤怠管理システムで、集計作業を自動化

可視化

基幹系 システム

申請事業者:社会福祉法人方財福祉会(延岡市)

業 種:教育、学習支援業 設 立:1988年



### 勤怠管理システムの導入で、時間外申請をWeb申請で行い、自動集計を実現!

#### 取組の概要

導入部門:全社

導入業務: 勤怠管理

導入目的:人事部門・シフト計画担当者の負荷低減・効率化、職員配置の

見える化と連携強化

導入技術: 勤怠管理システム「スマイル勤怠管理」

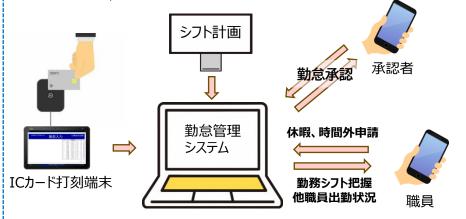
電子申請システム「スマイル勤怠管理 Web申請くん」

導入手法:ICカード打刻端末から得た出退勤情報を勤怠管理システムに取

り込み、休暇や時間外申請のWeb申請を実現。

さらに、シフト作成システムにより、自動でシフトを作成。

導入費用:¥2,036千円(税抜)



#### 取組の背景

●抱えていた問題点

従業員数:42名

- ①職員の出勤状況は、電話をして確認する必要があったため、状況を把握できず、職員間の連携がとれていなかった。
- ②残業時間を、紙の出勤簿から手計算で集計しており、非効率だった。
- ③シフト表の作成に手間がかかり、さらに休暇申請の状況も考慮する必要があり、煩雑となっていた。
- ●解決に向けた課題設定等
- ①打刻情報を即時システムに取り込み、出勤状況をいつでも把握可能に。
- ②ICカードの打刻により、出勤状況を自動で記録し、集計業務を自動化。
- ③勤務シフト作成システムにより、自動でシフトを作成。

- ・出勤状況を確認する時間を、100%削減 現場に電話をして出勤状況を確認する時間 1時間/月 → 0時間/月
- ・集計作業を、100%削減 職員の残業時間集計にかかる時間 7時間/月 → 0時間/月
- ・シフト表の作成時間を、5 0%削減 シフト表を作成する時間 2時間/月 → 1時間/月
- ・申請・承認にかかる時間を、60%削減 休暇や時間外の申請・承認にかかる時間 17.5時間/月 → 7時間/月

## システムへのデータ連携で、二重入力を解消

基幹系 システム

データ連携

ペーパーレス

申請事業者:株式会社システム技研(都城市)

業 種:製造業 設 立:1985年



### 入荷情報をバーコードで読み取り、システムに連携することで、入力作業を削減!

#### 取組の概要

導入部門:製造部 技術部

導入業務:入荷業務

導入目的:入荷業務の効率改善

導入技術:生産管理システム「TECHS-S」ハンディターミナル

無線LANネットワーク

導入手法:製品の入荷時に、入荷リストのバーコードをハンディターミナルで読

み取り、その情報を無線LAN経由で生産管理システムに自動で

登録。

導入費用:¥2,635千円(税抜)



#### 取組の背景

●抱えていた問題点

従業員数:50名

- ①入荷数量を紙のチェックリストに記入後、さらにシステムに手入力する二度 手間が発生。
- ②入荷数量が多いとPC入力が後回しとなり、システム上で入荷確認が取れず、現場への問合せ数が増加。
- ●解決に向けた課題設定等
- ①②入荷時に入荷リストのバーコードをハンディターミナルで読み取り、その情報をシステムに連携することで、入力作業が不要に。 さらに、システムでの即時確認が可能となる。

#### 取組の成果

- ・データ入力にかかる時間を、8 6 %削減 入荷数量をチェックリストに記入し、PCに入力する時間 10.1時間/月 → 1.4時間/月
  - 10111101111/1
- ・入荷情報がシステムで確認できるまでのタイムラグを、100%削減 入荷情報がシステムで確認できるまでにかかる時間

10.1時間/月 → 0時間/月

## 既存システムの改修で、データの連携を可能に

基幹系 システム

データ連携

申請事業者:有限会社 四位農園(小林市)

業 種:農業 設 立:1965年



## システムの改修で、他システムからのデータ取込を実現し、自動印刷機能も追加!

#### 取組の概要

導入部門:全部門

導入業務:在庫管理、発送業務

導入目的:全面改修および他システムとのデータ連携改善

導入技術: オリジナルWebアプリ「在庫発送管理システム」、PLC連携シス

テム「パレタイザ連携システム」「MX Component」

導入手法:積み付けロボットの積み上げ数量を在庫発送管理システムに連

携し、そのデータをもとに製品管理票を自動で印刷。

導入費用:¥5,000千円(税抜)



#### 取組の背景

●抱えていた問題点

従業員数:128名

- ①在庫発送管理システムと他のシステムの間でデータの連携ができておらず、 重複したデータを入力する必要があるため、無駄な時間とコストがかかっていた。 ②特定のシステムで得たデータを他のシステムで活用できておらず、データを蓄 積するだけの状態になっていた。
- ●解決に向けた課題設定等
- ①②在庫発送管理システムを改修し、他のシステムのデータを連携できる仕様に見直し。

さらに、連携されたデータから管理票を自動印刷する機能も追加。

## 取組の成果

- ・積み付けロボットとのデータ連携にかかる時間を、8 0 %削減 積み付けロボットの蓄積データをシステムに手入力する時間 100時間/月 → 20時間/月
- ・出荷時の商品探索にかかる時間を、16%削減 庫内の商品を探す時間 80時間/月 → 67時間/月
- ・在庫発送管理システムの各処理にかかる時間を、18%削減データベースへのアクセス時に発生する待機時間

80時間/月 → 65時間/月

# 勤怠管理システムの導入で、月末の集計作業を軽減

基幹系 システム

データ連携

申請事業者:社会福祉法人川水流福祉会(延岡市)

種:福祉業 設 立:1969年



業

### 勤怠管理システムのデータを給与システムに連携し、集計作業の手間を軽減!

#### 取組の概要

導入部門:管理部門

導入業務: 勤怠管理業務

導入目的:シフト管理と給与計算業務の改善

導入技術: 勤怠管理システム「XRONOS performance」

導入手法:ICカードで打刻した出退勤の情報を、勤怠管理システムに取り

込み、自動集計を行う。さらに、そのデータを給与システムにも連

携する。

導入費用:¥2,984千円(税抜)



#### 取組の背景

●抱えていた問題点

従業員数:107名

- ①100名分のタイムカードの打刻情報を月末にExcelに手入力、手集計を行う必要があり、人的ミスが起こっていた。
- ②有給の申請や残業の申請を紙ベースで行っているため、スタッフは出社が必須となり、直行直帰ができなかった。
- ●解決に向けた課題設定等
- ①ICカードの打刻に切り替えることで、データが自動で蓄積され、集計の手間が軽減。さらに、そのデータを給与計算に連携する。
- ②勤怠管理システムの導入により、残業時間等の電子申請を実現。

- ・給与計算に要する時間を、9 7%削減 タイムカードの情報を手集計する時間 20時間/月 → 0.5時間/月
- ・打刻漏れが発生した場合の対応時間を、93%削減 出退勤状況をスタッフに確認する時間 8時間/月 → 0.5時間/月
- ・**タイムカードの回収時間を、100%削減** 3拠点を回ってタイムカードを回収する時間 5時間/月 → 0時間/月
- ・勤怠等の最終確認業務を、100%削減 転記ミスがないか確認する時間 5時間/月 → 0時間/月

# 在庫数の把握を自動化し、最適な生産計画を策定

基幹系 システム

データ連携

申請事業者:株式会社 一心商事(えびの市)

業 種:食肉加工事業 設 立:2020年



## 入出庫データと売上データを連携し、最適な生産計画を策定!

#### 取組の概要

導入部門:本社、事務所

導入業務: 在庫管理

導入目的:在庫の正確な管理するため

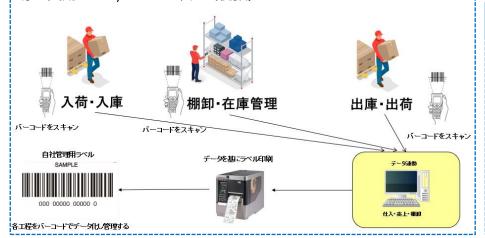
導入技術:販売管理システム「販売大臣NX ERP LANPACK」

在庫管理システム「MBC在庫管理システム |

導入手法:入庫時にバーコードを貼り付け、それをスキャンし在庫管理を行う。

さらにその情報を販売管理システムに連携し、生産計画を立てる。

導入費用:¥4,500千円(税抜)



#### 取組の背景

●抱えていた問題点

従業員数:8名

- ①Excelと手作業の棚卸によって在庫管理を行っており、時間を要している。
- ②入力ミスが頻発し、正確な在庫管理ができておらず、効率的な生産計画が 立てづらい。
- ③製品の不足や過剰在庫が発生しており、生産の無駄が起こっている。
- ●解決に向けた課題設定等
- ①入出庫時にバーコードをスキャンすることで、在庫数の把握を自動化。さらに、 棚卸作業を廃止。
- ②③在庫管理システムの情報を販売管理システムに連携し、最適な生産計画を作成。

- ・在庫管理にかかる時間を、20%削減 在庫データを入力する時間 10時間/日 → 8時間/日
- ・生産計画を作成する時間を、 7 5 %削減生産計画を作成する時間 4時間/日 → 1時間/日
- ・棚卸にかかる時間を、100%削減 棚卸作業を行う時間 8時間/人 → 0時間/人

申請事業者:株式会社宮崎科学(延岡市) 従業員数:7名

業 種:卸売業 設 立:1976年



### 販売管理システムの導入で、リアルタイムでの在庫数量の把握を可能に

#### 取組の概要

導入部門:事務部門・営業部門

導入業務:販売管理(見積、受注、出荷、売上、請求、入金)業務

導入目的:業務データの連携による業務効率化及びテレワーク推進

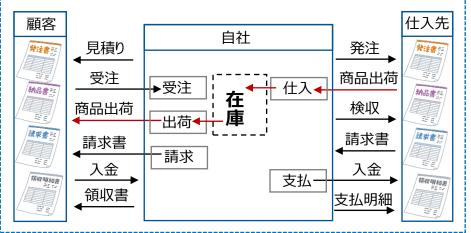
導入技術:クラウド型販売管理システム「NextNavinity」

導入手法:業務ごとに別々に管理していたシステムを統合することで、二重管

理を廃止。全てのデータを連携させることで、リアルタイムでの売上

データや在庫数量の把握を可能にする。

導入費用:¥3,980千円(税抜)



#### 取組の背景

- ●抱えていた問題点
- ①売上管理と仕入管理で別々のシステムを使用しているため、データを入力 するタイミングを考慮しなければならず、非効率であった。
- ②見積書は個人でExcelにて作成しており、社内での共有ができていないため、 過去データの検索に時間を要していた。
- ③在庫管理は手書きやExcelにて行っているため、リアルタイムでの在庫を把握できていない。
- ●解決に向けた課題設定等
- ①②③業務ごとに別々に管理している各システムを統合し、二重管理を廃止。 履歴や過去データの検索も容易に。

## 取組の成果

・販売管理にかかる時間を、50%削減

売上データと仕入データを入力する時間 6時間/日 → 3時間/日

- ・見積作成にかかる時間を、3 0 %削減 過去の見積データを検索する時間 1時間/日 → 0.7時間/日
- ・在庫管理にかかる時間を、50%削減在庫数量を入力する時間 2日/月 → 1日/月
- ※クラウド型のシステムの導入により、テレワーク推進にもつながっている。